

ユマニテクプラザ5者連携セミナー

『産学官連携で実現する四日市地域の魅力創出と産業競争力強化』

～＜DX、SDGsなども視野に入れ＞～

会場：ユマニテクプラザ1F 玄関ホール

2022年9月29日（木） 15：00～17：15

講演 1

15:00 ～ 15:45

「未来づくりを担う経営者・リーダーづくりとリカレント教育」

三重大学 リカレント教育センター 教授 青木 雅生 氏

人口減少社会において、地域の未来の担い手に求められるものは高度化しつつあります。四日市地域をはじめ、地域経済を支える企業の経営者やリーダー層、あるいは社会で活躍する方たちが、大学にある講義や研究などの資産を活用し視野を広げる学びにつなげることは、これからの地域社会の魅力を高め、産業競争力強化を目指すうえで重要なことです。三重大学北勢サテライトにおいて開催してきた研究会の取り組みと人的資本への投資の情勢などの紹介を中心に、地域産業を支える企業、行政、その他の方々のためのリカレント教育について、皆さんと考えてみたいと思います。

講演 2

15:45 ～ 16:30

「水辺を活かした官民連携まちづくりー四日市市水辺の可能性ー」

東京大学 地域未来社会連携研究機構
北陸サテライト 特任助教 坂本 貴啓 氏

日本の国土のあらゆるところを流れている川は、私たちに最も身近な公共空間として、様々な恩恵を与えてくれています。そんな水辺の公共空間を活かしたまちづくりが、今注目されてきています。今回は、川を活かしたまちづくりが地域の魅力向上にどんな効果をもたらしているか、全国の事例を紹介するとともに、四日市市の水辺空間利用の可能性について皆さんと考えてみたいと思います。

講演 3

16:30 ～ 17:15

「カーボンニュートラル by DX」

～中小企業が生き残るための EP100（エネルギー生産性 100%）～

(株)シムックスイニシアティブ 代表取締役 CEO 中島 高英 氏

カーボンニュートラルは従来の省エネとは異なり、炭素排出量の削減が目的で国際的に約束されているものです。2030年までに46%、2050年までに100%削減を実現しなくてはなりません。今後、企業としては炭素排出量の規制やその削減量自体が企業価値の評価基準になります。

中小企業として、これを乗り越えるためには、DX化によりエネルギー生産性を上げるEP100の実現が不可欠です。中小企業にとっての危機をチャンスに変えるための秘訣を皆さんにお伝えします。

主催：三重大学 東京大学 三重県 三重県産業支援センター みえ大橋学園

Humanitec Plaza

〒510-0074 三重県四日市市鵜の森 1-4-28
TEL 059-359-4877 <https://www.humanitec-plaza.jp>